

胡同（フートン）模様（1985）

小巷名流

BACK ALLEY CELEBRITIES

メディア 映画

ジャンル

製作国 中国

色彩 Color

時間 90分

初公開日 1989/12/01

公開情報 東光徳間

【解説】

文革に揺れ動く時代の中国。四川省の田舎町にも、その嵐が吹き荒れていた。工芸美術屋の主人、司馬寿仙（二哥）は知識分子、いわゆるインテリであることが災いして、反革命分子のレッテルを貼られ、学習班に入れられた。一方、古着屋を営む未亡人、卓春娟は男達の欲望に巻き込まれて、そして町の破落戸、牛登高（牛三）は粗野で単純な性格の為に、二人もまた学習班に入れられた。そこでの心身ともに苦しい生活は、互いに根拠もなく蔑み合っていた三人を、深い友情で結び合うことになる。しかし、革命の狂気は学習班から解放された三人に更なる不幸をもたらす……。棧橋が1984年に発表した小説『文君街伝奇』を文革批判の先駆け、峨嵋映画製作所が映画化。“胡同”というのはモンゴル語由来で、路地、横丁のこと。同じ時代を描いた映画には「青い罌」などがある。決して楽しい映画ではないが、対岸の火事だったと言えるうちにぜひ見ておいて欲しい作品。

【クレジット】

監督	ツォン・リエンウェン	Cong Lian-Wen
原作	チャン・チャオ	Zhan Qiao
脚本	リャン・フーション	Liang Hu-Sheng
	ルオ・ホアチュン	Luo Hua-Jun
撮影	リー・アーカン	Li Er-Kang
出演	チュウ・シュイ	Zhu Xu
	コー・チェンチュン	Ke Jian-Jun
	スン・ツアイホア	Sun Cai-Hua
	チャン・シューメイ	
	レン・ウェイミン	